

事業所名

こころとことばの教室こっこ

(東野校 浦安駅前校 葛西校 葛西駅前校) ※2505西葛西校移転

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

|           |                 |  |       |  |         |   |   |   |
|-----------|-----------------|--|-------|--|---------|---|---|---|
| 法人（事業所）理念 |                 | 【私たちの目指す社会】すべての子どもが、発達障害を持って生まれても、自立したその人らしい大人になって、豊かな人生を送れる社会<br>【私たちの使命】発達障害のある子どもが、コミュニケーションの力を身につけ、長所を伸ばし、地域のなかで自分らしく生きていけるよう、家族、地域、行政のみならずで支援する                             |       |  |         |   |   |   |
| 支援方針      |                 | 【子どものいいところを伸ばす】<br>自分で色々なものをつくるのが好きな子、音楽で気持ちを表現する子、体を動かすことが得意な子。どの子どもにもいいところがあり、1人1人違います。それは発達障害がある子どもも同じです。1人1人の得意とニーズに合わせた「オーダーメイドの療育」でいいところを伸ばし、苦手なところは得意で工夫して対応できるようにしていきます。 |       |  |         |   |   |   |
| 営業時間      |                 | 9 時  | 0 分から | 16 時   | 45 分まで  | 送迎実施の有無   | あり  | <input type="checkbox"/> なし                                 |
| 支 援 内 容   |                 |  |       |  |         |   |   |   |
|           |                 | 音と色の療育   |       | 個別療育   |         | グループ療育  |   | おやこっこルーム  |
| 本人支援      | 健康・生活           | 毎日の生活に「同じ」はありません。即興的なプログラムを通じて、場面の理解、瞬間を分かち合う経験を積み重ねます。  |       | 子どもの得意・ニーズに合わせて課題を設定し、その時のその子に合った柔軟な方法と環境で療育を行います。         |         | 色々な資格(学び)を持ったスタッフがチームでグループを運営します。個と集団を多角的に捉えたプログラムです。       |   | 自由な設定の中、子どもの興味に合わせて、ゆっくり、じっくり「遊ぶ」時間を過ごします。                  |
|           | 運動・感覚           | 歌やリズム、曲調の変化や緩急に、表現(動作)が合う経験を重ね、自ら運動を調整したり、合わせようとする気持ちを育みます。  |       | 整理された情報(視覚、聴覚、触覚)の中で注意を持続したり、運動課題を通して自分の身体を知り・感じる経験を積みみます。 |         | 巧技台や一本橋など運動遊具を多く利用します。からだを使う経験を通して、順番を待つことやルールなどを学びます。      |   | 子どもが自ら「遊び」を選択し、自分のタイミングで遊びを始め・終わることができる環境の中で、自分の”好き”を見つけます。 |
|           | 認知・行動           | アートを道具として使い、表現すること、素材を試行錯誤することで認知力や自発性の発達を促します。  |       | 一人ひとりの発達や興味に合わせた課題を行い、ことば・認知・コミュニケーションの力を身につけます。           |         | 繰り返し経験する中で、活動に見通しを持ち、集団活動にある約束事を理解することや、主体的に行動する力を育みます。     |   | 好きな「遊び」にじっくりと取り組むことで、好奇心、探求心を持ち、試行錯誤することで、興味の幅を広げていきます。     |
|           | 言語<br>コミュニケーション | 表現する楽しさ、それを共有する喜びを体感し、積み重ねることで自発性を育みます。  |       | やり取り課題やゲームなどの要素を取り入れ、楽しみながら取り組めるプログラムで、ことばの理解や認知を育みます。     |         | 複数のスタッフが見守り安心できる小グループで、枠組み/ルールのある活動の理解を深め、お友達と関わる楽しさを体感します。 |   | 一人ひとりの発想から生まれた「遊び」を、スタッフや友だちと共有することで、「一緒に遊ぶ」楽しさを体感します。      |
|           | 人間関係<br>社会性     | ギターやツリーチャイムなど、たくさんの音に囲まれる音楽療法を使った時間。音を介して「こころ」を繋げる経験を積みみます。  |       | 人と関わる楽しさや向き合う姿勢をマンツーマンの療育を通じて育みます。                         |         | 年齢・発達に合わせた小グループの活動や、友だちとのやり取りを通して、大きな集団(社会)で過ごす基盤を育みます。     |   | スタッフが見守る中、「遊び」の中にある、おもちゃの貸し借り、ルールなどを、子ども同士で学び合い、経験していきます。   |
| 家族支援      |                 | 療育の見学と解説(お子さんの対応や見立て)、ご家庭や所属機関等での様子など、ご家族と相談する時間を療育ごと(※)に設けています。<br>※おやこっこルームはご家族のご希望があった際に設定いたします   |       |  | 移行支援    |   | お子さんのライフステージを見据えた準備(発達支援)と、ご家族の意向や、地域にある環境(情報)なども踏まえた相談対応を行います。                   |   |
| 地域支援・地域連携 |                 | 地域ごとにある、子育ての環境や相談機関、園(保育園・幼稚園・こども園)や就学先の情報収集をはじめ、連携や移行に向けて、お子さんの得意なことやサポート方法などをお伝えします。   |       |  | 職員の質の向上 |   | 研修(法人研修・こっこ研修・新入社員研修)年間14種類～<br>学びを支える体制<br>(スーパーバイズ、こっこの地図(育成の道しるべ)自己研鑽(費用一部負担)) |   |
| 主な行事等     |                 | こっこの夏祭り こっこのクリスマス こっこのえんそく(浦安市こどもの広場) さかな(江戸川区新左近川親水公園) 移動水族館(東京都葛西臨海水族園)<br>※情勢によりイベントの開催は変更や中止があります  |       |  |         |   |   |   |